

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
教授	鯨坂誠之

項目	取組状況
教 育	<p>◆令和5年度担当科目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報 2(2D)、プロダクトデザイン概論(2D)、建築計画(3C)、建築造形実習(3C)、基礎研究(4C)、住環境設計演習(5C)、卒業研究(5C)、ユニバーサルデザイン(専攻科2年)</li> </ul> <p>◆担当科目の取組状況(工夫・改善した点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Classroomの活用、3Dスキャナー・3Dレーザー加工機・3Dプリンターの積極的導入、すべての授業におけるオンデマンド動画の作成等を通じて欠席時のフォローアップだけでなく平常時も自学自習に役立つ工夫を行った。</li> </ul> <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブラーニングによる双方向授業を展開している。また、「建築デザイン製図」(共著, 学芸出版社)を活用するとともに、建築設計製図に「ルーブリック評価」を取り入れることで学生自身の学習意欲の促進を図っている。実験実習においては、模型製作と3D-CADを併用することで手作業とDXの融合を実践した。</li> </ul>
研 究	<p>◆競争的資金等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科研費:基盤研究(C), 代表・鯨坂誠之, 「発達障害の特性のある学生のための高専版実験実習支援プログラムの開発」, 2021年4月~2025年3月</li> </ul> <p>◆論文発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伏見裕子, 鯨坂誠之, 金田忠裕, 高橋舞, 中田裕一:「高専人権シンポジウム」の実施に関する報告, 大阪公立大学工業高等専門学校研究紀要, 第57巻, pp.21-26, 2024.1</li> <li>・早川潔, 松永博昭, 谷野圭亮, 鯨坂誠之, 北野健一:2022年度ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ開催報告, 大阪公立大学工業高等専門学校研究紀要, 第57巻, pp.43-46, 2024.1</li> </ul> <p>◆国際会議発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Shigeyuki Ajisaka, Tomomi Ikeda: Research on improving facility environment for children requiring medical care based on staff's indications, The 18th Congress of Asian Society for Pediatric Research / ASPR, (Virtual Congress) 2023.11</li> </ul>

	<p>◆学術講演会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>鯨坂誠之</u>, 池田友美, 古川恵美:発達特性に基づく類型とメンタル不調の関係性に関する一考察, 日本小児心身医学会抄録集, 第 21 回関西地方会(P-2), p.31, 2024.1</li> <li>・古川恵美, 池田友美, <u>鯨坂誠之</u>, 中村恵, 福地成, 石崎優子:特別養子縁組の子どもの生い立ちを家族と共に受け止めていくペアレント・トレーニングの実践, 日本小児精神神経学会学術集会, 第 130 回(G-2), p.81, 2023.11</li> <li>・池田友美, <u>鯨坂誠之</u>, 古川恵美:特別養子縁組で親・家族になった経験, 一事例の振り返り, 日本小児精神神経学会学術集会, 第 130 回(G-1), p.80, 2023.11</li> <li>・<u>鯨坂誠之</u>, 池田友美, 古川恵美:発達障害の親の会に対するペアレント・トレーニングの効果, 日本質的心理学会抄録集, 第 20 回(P-46), 2023.11</li> <li>・渡邊涼平, <u>鯨坂誠之</u>:学習スタイルの差異とロッカールームの使いやすさの関係性, 日本建築学会大会学術講演梗概集, (5109), pp.237-238, 2023.9</li> <li>・<u>鯨坂誠之</u>, 高橋舞, 中田裕一, 池田友美:発達特性の傾向と講義科目・実験実習科目における困りごと, 日本高専学会年会講演会講演論文集, 第 29 回, B1-5, 2023.8</li> </ul>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会:ティーチング・ポートフォリオ・ワークショップ, 2023 年, 北野健一(コーディネーター), <u>鯨坂誠之</u>(メンター)他</li> <li>・地域連携:環境リーダー養成講座, 寝屋川市環境総務課主催, <u>鯨坂誠之</u>及び研究室ゼミ生, 2023 年</li> <li>・地域連携:「キラッと!かどま 2023」市内統一清掃, 門真市環境政策課主催, <u>鯨坂誠之</u>, 中津壮人及び研究室ゼミ生, 2023 年</li> </ul> <p>◆学協会等の委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本建築学会, 人間環境学会, 日本日本認知症ケア学会, 日本重症心身障害学会, 日本小児保健協会, 日本小児精神神経学会, 日本質的心理学会に所属</li> </ul> <p>◆特記すべき社会貢献の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府藤井寺市「環境保全審議会」会長, 2023 年</li> <li>・大阪府門真市「建築審査会」委員, 2023 年</li> <li>・大阪府寝屋川市「環境保全審議会」副会長, 2023 年</li> <li>・大阪府和泉市(大阪府都市整備部)「榎尾こもれびの森活動」委員, 2023 年</li> </ul>

教育・研究などへの取組状況(令和4年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
教授	鯨坂誠之

項目	取組状況
教 育	<p>◆令和4年度担当科目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合工学実験実習Ⅱ(2年)、建築計画(3C)、建築造形実習(3C)、建築史Ⅰ(4C)、基礎研究(4C)、住環境設計演習(5C)、卒業研究(5C)、ユニバーサルデザイン(専攻科2年)</li> </ul> <p>◆担当科目の取組状況(工夫・改善した点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DX 推進のため、すべての授業でオンデマンド動画を作成した。欠席時のフォローアップだけでなく平常時も自学自習に役立つ使用を前提とした。</li> </ul> <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「建築デザイン製図」(共著, 学芸出版社)を活用するとともに、建築設計製図に「ルーブリック評価」を取り入れることで学生自身の学習意欲の促進を図っている。今年度から模型製作と3D-CADを併用することで手作業とDXの融合を実践した。</li> </ul>
研 究	<p>◆競争的資金等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科研費:基盤研究(C), 代表・鯨坂誠之, 「発達障害の特性のある学生のための高専版実験実習支援プログラムの開発」, 2021年4月~2025年3月</li> </ul> <p>◆論文発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Yuko Ishizaki, Emi Furukawa, <u>Shigeyuki Ajisaka</u>, et al.: Perspectives of support system for foster and adopted children and their parents by pediatricians in Japan, International Journal of Child and Adolescent Health 15(1) 3-7 2022.4</li> <li>・土井智晴, 井上千鶴子, <u>鯨坂誠之</u>他:2021年度ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ開催報告, 大阪公立大学工業高等専門学校研究紀要, 第56巻, pp.17-22, 2023.1</li> </ul> <p>◆国際会議発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Tomomi Ikeda, Hideyoshi Odawara, <u>Shigeyuki Ajisaka</u>, et al.: Development of A Method for Evaluating Emotional Responses by Skin Temperature, The 9th Congress of the European Academy of Pediatrics Societies / EAPS, 2022.8</li> </ul>

	<p>◆学術講演会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古川恵美, 石崎優子, 池田友美, 鯉坂誠之他: 発達障害のある子どもの養親を対象としたペアレント・トレーニングの開発, 日本子ども虐待防止学会プログラム集, 第 28 回学術集会ふくおか大会, (P-42), 2022.12</li> <li>・鯉坂誠之, 中田裕一, 高橋舞, 池田友美: 発達特性の傾向と学校生活における困りごとの有無の関係性, 日本高専学会年会講演会講演論文集, 第 28 回, (B1-1), 2022.9</li> <li>・高橋舞, 伏見裕子, 鯉坂誠之, 中田裕一, 金田忠裕: 養護教諭による人権・セクシュアリティ教育, ー大阪公立大学高専での取り組みー, 日本高専学会年会講演会講演論文集, 第 28 回, (B2-4), 2022.9</li> <li>・山下将輝, 小田原英義, 鯉坂誠之: 医療的ケアの必要な子どもの施設における見守りやすさと動線計画, 日本建築学会大会学術講演梗概集, (5110), pp.219-220, 2022.9</li> </ul>
<p>社会貢献</p>	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会: ティーチング・ポートフォリオ・ワークショップ, 2022 年, 北野健一(コーディネーター), 鯉坂誠之(メンター)他</li> <li>・地域連携: 環境リーダー養成講座, 寝屋川市環境総務課主催, 鯉坂誠之及び研究室ゼミ生, 2022 年</li> <li>・地域連携: 「キラッと! かどま 2022」市内統一清掃, 門真市環境政策課主催, 鯉坂誠之, 中津壮人及び研究室ゼミ生, 2022 年</li> </ul> <p>◆学協会等の委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本建築学会, 人間環境学会, 日本日本認知症ケア学会, 日本重症心身障害学会, 日本小児保健協会, 日本小児精神神経学会, 日本質的心理学会に所属</li> </ul> <p>◆特記すべき社会貢献の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府寝屋川市「環境保全審議会」副会長, 2022 年</li> <li>・大阪府和泉市(大阪府都市整備部)「槇尾こもれびの森活動」委員, 2022 年</li> </ul>

教育・研究などへの取組状況(令和3年度)

総合工学システム学科	系・コース
	都市環境コース
職階	氏名
准教授	鯨坂誠之

項目	取組状況
教 育	<p>◆令和3年度担当科目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合工学実験実習Ⅱ(2年)、建築計画(3C)、建築造形実習(3C)、基礎研究(4C)、住環境設計演習(5C)、卒業研究(5C)、ユニバーサルデザイン(専攻科2年)</li> </ul> <p>◆担当科目の取組状況(工夫・改善した点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座学では、PPT や映像を用いて空間を理解しやすいようビジュアルに表現することを心掛けている。また、手で描いて理解できるよう「建築スケッチ式講義ノート」を採用している。さらに Think-Pair-Share に基づく『学び合い』により協働での理解も促している。実験実習では、ブレインストーミング&amp;KJ 法を採用し学生自身の気づきを促している。</li> </ul> <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築造形実習や住環境設計演習で活用できるよう執筆した「建築デザイン製図」(共著, 学芸出版社)を活用している。建築設計製図に「ルーブリック評価」を取り入れることで学生自身の学習意欲の促進を図っている。</li> </ul>
研 究	<p>◆競争的資金等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科研費: 基盤研究(C), 代表・鯨坂誠之, 「発達障害の特性のある学生のための高専版実験実習支援プログラムの開発」, 2021年4月~2025年3月</li> </ul> <p>◆論文発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加藤由香里, 井上千鶴子, 鯨坂誠之他: TP ワークショップにおけるメンター教員の学び, 日本高専学会誌, Vol.26, No.3, pp.13-22, 2021.7</li> <li>・北野健一, 井上千鶴子, 鯨坂誠之他: 日本初ティーチング・ポートフォリオ作成オンラインワークショップを開催して, 大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要, 第55巻, pp.31-38, 2022.1</li> </ul> <p>◆国際会議発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Y. Kato, C. Inoue, S. Yamashita, H. Ishimaru, S. Ajisaka, S. Higashida et al.: Professional Learning through Mentorship in a Teaching Portfolio Workshop, 2021 INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON EDUCATIONAL TECHNOLOGY / ISET, pp.6-9, 2021.9</li> </ul>

	<p>◆学術講演会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>鯨坂誠之</u>, 池田友美, 古川恵美, 能智正博:文献調査に基づく「試し行動」に関する一考察, 日本質的心理学会(第 18 回大会), 抄録集 C1-3, p87, 2021.10</li> <li>・池田友美, <u>鯨坂誠之</u>, 古川恵美, 能智正博:発達障害のある子どもを育てている養親家族を対象としたペアレント・トレーニングの特徴を抽出するためのビデオ分析の試み, 日本質的心理学会(第 18 回大会), 抄録集 C1-2, p86, 2021.10</li> <li>・<u>鯨坂誠之</u>, 小田原英義:可視領域からみた高速道路休憩施設における見守りやすさ, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 5301, pp.621-622, 2021.9</li> <li>・<u>鯨坂誠之</u>, 伏見裕子, 中田裕一, 高橋舞, 金田忠裕:コロナ禍における持続可能な人権教育の模索(その1), -オンラインの積極的活用-, 日本高専学会年会講演会講演論文集(CD-ROM) 27th, A3-3, 2021.9</li> <li>・伏見裕子, <u>鯨坂誠之</u>, 高橋舞, 金田忠裕, 中田裕一: コロナ禍における持続可能な人権教育の模索(その2), -学生および関係者からの反応-, 日本高専学会年会講演会講演論文集(CD-ROM) 27th, A3-4, 2021.9</li> <li>・古川恵美, 池田友美, <u>鯨坂誠之</u>, 中村恵:特別養子縁組制度と縁組後の支援について, ~学校保健の視点からの考察~, 近畿学校保健学会講演集, 第 68 回, A-1, 2021.6</li> </ul>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出前授業「浸水歩行体験」:京都市南横山地区, 南横山小学校, <u>鯨坂誠之</u>及び研究ゼミ生, 2021 年</li> <li>・研修会:ティーチング・ポートフォリオ・ワークショップ, 2021 年, 北野健一(コーディネーター), <u>鯨坂誠之</u>(スーパーバイザー, メンター)他</li> </ul> <p>◆学協会等の委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本建築学会, 人間環境学会, 日本日本認知症ケア学会, 日本重症心身障害学会, 日本小児保健協会, 日本小児精神神経学会, 日本質的心理学会に所属</li> </ul> <p>◆特記すべき社会貢献の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府寝屋川市「環境保全審議会」副会長, 2021 年</li> <li>・大阪府和泉市(大阪府都市整備部)「笑働の森づくり活動」委員, 2021 年</li> </ul>